

施策評価シート（評価対象年度：令和6年度）

基本政策	1	子育て・教育・学び
主要施策名	6	生涯スポーツ
5年後の まちの姿	〇年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず多くの市民が生活の中でスポーツに親しみ、心身ともに健康的な生活を送っています。	
施策展開の 基本的な考え方	<p>行政は、身近な活動場所となる体育施設等の適切な管理、活動団体に対する支援、スポーツを見て楽しむ機会の創出等によって、市民が生涯スポーツ活動に取り組みやすい環境づくりと交流の促進を進めます。</p> <p>市民等は、体育施設等の利用・観戦マナーを守りながら、自身の健康・体力の状態に見合った運動・観戦・ボランティア等を通じて多様なスポーツ活動を定期的・持続的に実施するとともに、活動の輪を広げるよう努めます。</p>	
実現に向けた 取組	<p>①習慣的な運動につながる多様なプログラムの提供</p> <p>②施設の適切な維持管理と利用促進</p> <p>③スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化</p>	
施策担当課	生涯学習課	
施策関係課・係	-	

I 施策の実施状況

1 施策全体の事業費

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	169,549	271,750	222,689		
事務事業数	15	14	14		
うち、事務事業評価対象	13	13	13		

2 成果指標の達成状況

指標	単位	基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 最終目標
1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している市民の割合（アンケート調査）	%	男 21.1 女 17.9	—	—	男 32.6 女 28.3			男 26.9 女 21.0
ぶれすぼ胎内（トレーニングルーム）の延べ利用者数〔年間〕	人	12,779	15,392	17,811	18,838			18,000
スポーツ・ツーリズムイベント参加者数〔年間〕	人	148	679	1,379	1,236			1,000
成果指標による 現状分析	<p>1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している市民の割合（アンケート調査）については、定期的な運動がストレス解消や健康維持に有効であるという認識が定着してきている。</p> <p>ぶれすぼ胎内（トレーニングルーム）の延べ利用者数〔年間〕については、健康の維持・向上への高まりを背景に、目標を上回る実績となった。</p> <p>スポーツ・ツーリズムイベント参加者数〔年間〕については、目標を上回る実績となった。スポーツを通じて地域の豊かな自然や文化を体験し、地元の人々や参加者同士交流が深まり、異文化交流の機会も増えた。</p>							

3 施策の進捗状況

達成度	○ 概ね順調
評価の理由	<p>◇ふれずぼ胎内のアリーナ、トレーニングルーム、ランニングレーンは、いずれも昨年を上回る利用があり、運動やフィットネスに取り組む市民のニーズを着実に捉え、日常的な健康づくりを支える拠点として機能している。</p> <p>魅力的なスポーツイベントを行うことで、観光客を集め、地域の魅力が全体的に向上し、多くの訪問者を引き寄せることができた。</p>

4 取組の状況と今後の方向性

① 習慣的な運動につながる多様なプログラムの提供

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブやその他の活動団体と連携し、医療・福祉分野の取組を巻き込んで、年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず参加しやすくなるようなプログラムの提供に取り組めます。 ・子どもがスポーツに触れるきっかけや体力向上、社会性を培う貴重な場となっているスポーツ少年団・スポーツ教室の活性化に向けて、指導者の育成や負担軽減、親子で参加できるプログラムの提供等に取り組めます。 ・砂浜、登山道、河川堤防等で、自然に親しみながら健康・体力づくりにもつながる運動ができるような環境整備を検討します。
これまでの主な取組と実績
<p>◇平成 31 年 4 月から、ふれずぼ胎内を始めた社会体育施設を NPO 法人スポーツクラブたいたないが指定管理者として管理し、市民と身近な存在として業務を実施しており、好評を得ている。</p> <p>◇スポーツを身近に感じることができるイベントとして毎年開催してきた、たいたないスポーツフェスティバルを変更し、年齢や性別等にかかわらず参加できるスポーツ体験フェスタを開催した。</p> <p>実行委員会形式で行われたイベントに対し、補助金などにより開催支援を行った。(たいたない高原マラソン)</p> <p>◇自然景観に触れるスポーツイベントの開催や開催協力を行った。(ウォーキング、カヌー、ツールド胎内(サイクリング))</p>
主な課題と今後の対応
<p>◇スポーツを手段とした医療費抑制への期待感が高まっているが、特にスポーツ実施率が低いビジネスパーソンや子育て世代を対象としたスポーツに触れる機会の提供は、今後更に力を入れて取り組むべきことであり、関係団体と連携等を図りたい。</p> <p>市民のスポーツ実施率が平成 29 年度調査で 35% であり、国の 51.5% と比較して低いため、特に無関心層や女性及びビジネスパーソンへの具体的なプログラムにより改善に努めたい。</p> <p>障がい者と健常者が一緒にできるパラスポーツを、より身近なものにするため市民向けの体験会を実施していきたい。</p> <p>◇親子で参加できる取組や休日でも参加しやすいスポーツの普及により、子どもがスポーツに触れる機会の提供を進めたい。</p>

② 施設の適切な維持管理と利用促進

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・各施設については、体育施設としての利用状況や市民の利便性に加えて、防災機能等を総合的に評価し、廃止を含めて今後の利用計画を検討します。 ・管理運営や利用促進に民間のノウハウや資金、人材を積極的に活用して、施設の有効活用を図ります。 ・ふれずぼ胎内、総合グラウンド、リバーサイドパーク等の拠点施設が集積するエリアを健康・体力づくりの拠点と位置付け、障がいのある人を含めた多様な市民が利用しやすい環境づくりをソフト、ハードの両面から検討します。
これまでの主な取組と実績
<p>◇黒川体育館を解体した (R4)。</p> <p>◇NPO 法人スポーツクラブたいたないを指定管理者とし、ふれずぼ胎内など全 14 施設を指定管理施設としている。(指定期間令和 11 年 3 月まで)</p> <p>◇ふれずぼ胎内のトレーニングルームやランニングレーンの利用人数が増加しており、個人が気軽にスポーツ・運動に取り組もうとする機運が高まっている。</p> <p>胎内市スポーツ施設長寿命化計画を令和 6 年 3 月に策定した。</p>

主な課題と今後の対応
<p>◇老朽化している旧小学校体育館やサンビレッジ中条、レクホールについて、順次修繕を行う必要がある。</p> <p>黒川地区で地域スポーツ施設を廃止とした場合、社会体育施設が不足し、市民の利用に影響が出る可能性があるため既存施設の改修や計画的な利用方法を検討する必要がある。</p> <p>◇令和6年3月に策定した胎内市スポーツ施設長寿命化計画に基づき、効果的かつ効率的に施設の延命化、中長期的な改修・更新等を進めていく。</p>

③ スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市内外のスポーツ団体、選手等との交流を通じて、競技者だけでなく一般市民も観戦・応援やボランティア等でスポーツの魅力に触れる機会を創出します。 ・レベルの高い競技を見る、専門家から指導を受ける等により、トップアスリートを目指すきっかけづくりや市民のスポーツ活動に触れる機会の増大を図ります。
これまでの主な取組と実績
<p>◇実行委員会形式で行われたイベントに対し、補助金などにより開催支援を行った。(たいない高原マラソン)</p> <p>スポーツの魅力に触れる事業を実施した。(アルビレックスサッカー試合観戦、プロ野球 0B による少年少女野球教室、胎内 DEERS (アメリカンフットボール) 試合観戦、胎内 DEERS (フラッグフットボール) 体験)</p> <p>◇トップアスリートの指導を受ける事業を行った。(プロ野球 0B による少年少女野球教室、胎内 DEERS (フラッグフットボール) 体験、陸上教室)</p>
主な課題と今後の対応
<p>◇たいない高原マラソンなどで、スポーツボランティアの必要性が増している。スポーツボランティアとしてスポーツの魅力に触れ、スポーツを身近に感じることが出来る機会の創出に努めたい。</p> <p>◇少子化や多様な社会の在り方によりスポーツ競技人口が減少してきており、各団体においては人数確保に苦慮している。そこで、各競技のトップアスリートを招いてのクリニック開催や講演会を開催することにより、各種競技への関心を高めていくとともに競技人口の増加を図り、スポーツの楽しさを見つけてもらう。</p>

5 施策の今後の方針

施策方針	○維持
<p>施策方針に 関する説明</p>	<p>◇医療・福祉分野を巻き込んで、年齢や性別、障がいの有無などにかかわらず参加したくなるようなプログラムを検討していく。</p> <p>各種競技への関心を高めるために、子どもだけでなく大人でも興味を持てるようなスポーツ体験教室等を開催し、スポーツ人口の増加に努める。</p> <p>アメリカンフットボールなど、各種スポーツを通じて、市民が心身ともに健康で豊かな生活を送ることのできる社会を創造する。</p> <p>胎内市スポーツ施設長寿命化計画に沿って、中長期的な改修・更新等を進めていく。</p>

II 施策を構成する事業等

事業 コード	事務事業名	R6 事業費	R7 当初予算額	達成度	今後の 方向性	担当課
160111	スポーツバス運行事業	4,305	4,563	○	③	生涯学習課
160112	育てるスポーツ事業	1,536	1,656	◎	③	生涯学習課
160210	総合グラウンド管理事業	56,586	44,465	◎	③	生涯学習課
160211	地域スポーツ施設管理事業	1,170	761	◎	③	生涯学習課
160213	サンビレッジ中条管理事業	37,032	46	◎	③	生涯学習課
160214	黒川多目的広場管理事業	209	289	◎	③	生涯学習課
160215	山村広場管理事業	5,001	7,825	△	③	生涯学習課
160216	B & G海洋センター管理事業	1,578	1,112	◎	③	生涯学習課
160217	胎内ライフル射撃場管理事業	4,274	5,791	×	③	生涯学習課
160218	総合体育館管理事業	95,162	96,533	○	③	生涯学習課
160220	胎内レクホール管理事業	1,794	1,446	◎	③	生涯学習課
160310	競うスポーツ事業	4,335	4,601	◎	③	生涯学習課
160311	する・みるスポーツ事業	2,586	2,730	◎	③	生涯学習課

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160111		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者					
事務事業名	スポーツバス運行事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計				
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目	款	10	教育費	
主要施策	6	生涯スポーツ			中	01	習慣的な運動につながる多様なプログラムの提供		項	07	保健体育費	
					小	11	スポーツバス運行事業		目	01	保健体育総務費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令	スポーツ基本法						
関連例規	法令による義務付け			任意	関連計画	胎内市スポーツ推進計画						

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	各種スポーツ大会の参加に伴う移動の支援としてスポーツバスを運行する。
主な実施内容	・スポーツバスの維持及び運行管理
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	◎	○		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	3,100	3,283	4,305	4,563	
単位コスト	算出方法 一般財源(人件費を除く) / 利用人数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	1,140円	1,033円	1,400円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	年間運行回数	年間運行回数	年間運行回数	年間運行回数	年間運行回数
	目標	170回	170回	170回	170回	170回
	実績	158回	197回	151回		
成果指標	名称	年間利用者人数	年間利用者人数	年間利用者人数	年間利用者人数	年間利用者人数
	目標	3,400人	3,400人	3,400人	3,400人	3,400人
	実績	3,102人	4,880人	3,073人		
	目標比	91.2%	143.5%	90.4%		

6 事業の課題

[Blank area for business issues]					
----------------------------------	--	--	--	--	--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					
[Blank area for future measures]					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
コスト投入の方向性	削減	×	×	×	×
	縮小	×	×	×	×
維持					
拡大					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160112		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	育てるスポーツ事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	16	生涯スポーツ		予算科目		
主要施策	6	生涯スポーツ			01	習慣的な運動につながる多様なプログラムの提供			10	教育費
					12	育てるスポーツ事業			07	保健体育費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令	スポーツ基本法				
	法令による義務付け		努力義務+任意		関連計画	胎内市スポーツ推進計画				
関連例規				関連計画						

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	乳幼児期から学童・思春期にかけてスポーツに親しむ環境づくりを推進し、生涯にわたる運動習慣の基礎を築く。
主な実施内容	・スポーツ振興補助金の交付 ・スポーツイベント等開催委託
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	○	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載					
[Blank area for evaluation reasons]					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	1,594	1,402	1,536	1,656	
単位コスト	算出方法 補助金を除く事業費÷運動に親しむ事業回数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	7,150円	8,300円	48,923円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付
	目標	1件	1件	1件	1件	1件
	実績	1回	1回	1件		
成果指標	名称	幼児・児童を対象とした運動に親しむ事業数	幼児・児童を対象とした運動に親しむ事業数	幼児・児童を対象とした運動に親しむ事業数	幼児・児童を対象とした運動に親しむ事業数	幼児・児童を対象とした運動に親しむ事業数
	目標	8回	8回	8回	8回	8回
	実績	8回	7回	13回		
	目標比	100%	87.5%	162.5%		

6 事業の課題

今後、幼児・児童を対象とした運動に親しめる事業数を維持、また、NPO法人スポーツクラブたいないに移行するなどの課題がある。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	②	③		
課題解決に向けた今後の取組					
事業（イベント）の成立・継続を図るため、SNS等を活用した周知や、市民が参加したくなるようなプログラムを企画する。					

8 二次評価委員会所見

成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
		削減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160210		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	総合グラウンド管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目		
主要施策	6	生涯スポーツ	中		02	施設の適切な維持管理と利用促進			10	教育費
			小		10	総合グラウンド管理事業			07	保健体育費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令					
関連例規	胎内市社会体育施設条例			関連計画		胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、陸上競技場、体育館、野球場、テニスコート、の効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。（指定管理期間：2024年度～2028年度）
主な実施内容	・指定管理施設（利用料金併用型）・・・総合体育館管理事業にて計上 ・賃借料等
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	○	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	5,735	7,617	56,586	44,465	
単位コスト	算出方法 一般財源（人件費を除く）／利用人数 ・指定管理料は総合体育館で計上				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	116円	245円	834円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	
	目標	357日	357日	358日	357日	
	実績	357日	357日	358日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	
	目標	40,000人	40,000人	40,000人	40,000人	
	実績	38,667人	39,848人	43,868人		
	目標比	96.7%	99.6%	109.7%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160211		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	地域スポーツ施設管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目 款 項 目	10	教育費
主要施策	6	生涯スポーツ			中	02	施設の適切な維持管理と利用促進		07	保健体育費
					小	11	地域スポーツ施設管理事業		02	体育施設費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令					
	法令による義務付け		任意		関連計画		胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画			
関連例規	胎内市社会体育施設条例									

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、地域スポーツ施設（築地、竹島、高浜、本条、柴橋）の効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。（指定管理期間：2024年度～2028年度）
主な実施内容	・指定管理施設（利用料金併用型）※総合体育館管理事業にて計上 ・一部直営部分の管理経費
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	670	1,289	1,170	761	
単位コスト	算出方法 一般財源（人件費を除く）／利用人数 ・指定管理料は総合体育館で計上				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	35円	75円	83円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	地域スポーツ施設数（屋内運動場）	地域スポーツ施設数（屋内運動場）	地域スポーツ施設数（屋内運動場）	地域スポーツ施設数（屋内運動場）	地域スポーツ施設数（屋内運動場）
	目標	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所
	実績	5か所	4か所	5か所		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	11,000人	11,000人	11,000人	11,000人	11,000人
	実績	15,516人	14,455人	13,983人		
	目標比	141.1%	131.4%	127.1%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	⑥	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	×
縮小	×	×	×	×	×
維持	×	×	×	×	×
拡大	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160213		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	サンビレッジ中条管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	16	生涯スポーツ		予算科目		
主要施策	6	生涯スポーツ			02	施設の適切な維持管理と利用促進			10	教育費
					13	サンビレッジ中条管理事業			07	保健体育費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令					
関連例規	胎内市社会体育施設条例			関連計画	胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画					
	法令による義務付け		任意							

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、サンビレッジ中条の効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。（指定管理期間：2024年度～2028年度）
主な実施内容	・指定管理施設（利用料金併用型）※総合体育館管理事業にて計上 ・経常外修繕等
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	34	42	37,032	46	
単位コスト	算出方法 一般財源（人件費を除く）／利用人数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	2円	2円	2,010円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数
	目標	357日	357日	358日	357日	357日
	実績	357日	357日	358日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	16,000人	16,000人	16,000人	16,000人	16,000人
	実績	17,064人	17,478人	18,418人		
	目標比	106.7%	109.2%	115.1%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	×
縮小	×	×	×	×	×
維持	×	×	×	×	×
拡大	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160214		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	黒川多目的広場管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目 款項 目	10	教育費
主要施策	6	生涯スポーツ	中		02	施設の適切な維持管理と利用促進			07	保健体育費
			小		14	黒川多目的広場管理事業			02	体育施設費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○		根拠法令				
関連例規	胎内市社会体育施設条例			胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画		関連計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	令和3年度にて利用廃止。令和4年度に解体実施
主な実施内容	利用廃止、施設解体、多目的トイレ等維持管理
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	-	-	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	427	205	209	289	
単位コスト	算出方法				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績					

3 指標値の状況

産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数
	目標	0日	0日	0日	0日	0日
	実績	0日	18日	0日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	0人	0人	0人	0人	0人
	実績	0人	105人	0人		
	目標比	-	-	100%		

6 事業の課題

[Blank area for business issues]					
----------------------------------	--	--	--	--	--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	⑦	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					
[Blank area for future measures]					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	④	②	①	
	維持	⑤	③		
	縮小	⑥			
	休廃止	⑦			
削減					
縮小					
維持					
拡大					
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160215		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者				
事務事業名	山村広場管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計			
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目	款	10	教育費
主要施策	6	生涯スポーツ	中		02	施設の適切な維持管理と利用促進			項	07	保健体育費
			小		15	山村広場管理事業			目	02	体育施設費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令						
関連例規	胎内市社会体育施設条例			関連計画		胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	胎内球場・芝グラウンドの効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。
主な実施内容	・施設の管理運営 ・施設修繕等
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	△	×	△		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、主要施設である胎内球場の利用形態として、夏休み期間を除き土日に利用が集中し、1日あたりの利用が1団体であることが主であること、さらに、天候に左右される施設であることが要因である。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	5,862	5,731	5,001	7,825	
単位コスト	算出方法 一般財源(人件費を除く)／利用人数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	2,427円	3,192円	2,158円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数
	目標	200日	200日	200日	200日	200日
	実績	198日	205日	200日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人
	実績	1,929人	1,475人	1,812人		
	目標比	64.3%	49.1%	60.4%		

6 事業の課題

今後、球場のフェンス修繕、側溝改修、ナイター照明のLED化等、施設改修費用の増加が見込まれ、費用対効果を勘案した中で財源の確保が課題となる。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	⑥	③		

課題解決に向けた今後の取組
SNS等で施設の空き状況を発信し、利用者の拡充を図る。

8 二次評価委員会所見

改善等事業計画を作成し、効果的に事業推進を行うこと。

		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	×	
	縮小	×	⑥	×	×	
	休廃止	⑦	×	×	×	
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160216		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者	
事務事業名	B & G海洋センター管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	16	生涯スポーツ		予算科目 款項 目
主要施策	6	生涯スポーツ			02	施設の適切な維持管理と利用促進		
					16	B & G海洋センター管理事業		
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令			
	法令による義務付け		努力義務+任意					
関連例規	胎内市社会体育施設条例			関連計画	胎内市スポーツ推進計画/胎内市公共施設等総合管理計画			

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、B&G体育館、プール、艇庫（指定管理委託外）の効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。（指定管理期間：2024年度～2028年度）
主な実施内容	・指定管理施設（利用料金併用型） ・総合体育館管理事業にて計上 ・経常外修繕等
実施方法	指定管理+市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	△	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	2,533	143,958	1,578	1,112	
単位コスト	算出方法 一般財源（人件費を除く）/利用人数 ・指定管理料は総合体育館で計上				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	84円	755円	60円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数
	目標	357日	357日	358日	357日	357日
	実績	357日	357日	358日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	25,000人	25,000人	25,000人	25,000人	25,000人
	実績	35,355人	19,690人	26,168人		
	目標比	141.4%	78.7%	104.7%		

6 事業の課題

[Blank area for business challenges]					
--------------------------------------	--	--	--	--	--

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	②	③		

課題解決に向けた今後の取組					
[Blank area for future measures]					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160217		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	胎内ライフル射撃場管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	16	生涯スポーツ		予算科目 款項 目		
主要施策	6	生涯スポーツ			02	施設の適切な維持管理と利用促進			10	教育費
					17	胎内ライフル射撃場管理事業			07	保健体育費
事務区分	法定受託事務		自治事務	根拠法令						
	法令による義務付け		任意							
関連例規	胎内市新潟県立胎内ライフル射撃場管理及び運営に関する条例			関連計画	胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	県立胎内ライフル射撃場の効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。
主な実施内容	・施設の管理運営 ・施設修繕
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	×	△	×		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、最大の要因が圧倒的に競技人口が少ないマイナー競技であることにある。現在、県内の競技者は約70名程度で、県外からの利用者もほぼ皆無であり、大会の開催も年に1回から2回程度にとどまっている。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	4,004	5,234	4,274	5,791	
単位コスト	算出方法 一般財源(人件費を除く)／利用人数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	8,085円	7,693円	7,599円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	ライフル射撃場利用可能日数	ライフル射撃場利用可能日数	ライフル射撃場利用可能日数	ライフル射撃場利用可能日数	ライフル射撃場利用可能日数
	目標	140日	140日	140日	140日	140日
	実績	120日	118日	132日		
成果指標	名称	ライフル射撃場年間利用者数	ライフル射撃場年間利用者数	ライフル射撃場年間利用者数	ライフル射撃場年間利用者数	ライフル射撃場年間利用者数
	目標	1,100人	1,100人	1,100人	1,100人	1,100人
	実績	442人	564人	448人		
	目標比	40.2%	51.2%	40.7%		

6 事業の課題

競技人口の拡大が最大の課題であるが、今後も継続的にジュニア層に対する体験会の実施を行う。競技の特性上、今後も競技人口の増加はあまり期待できないものと考えている。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	⑤	⑤	③		

課題解決に向けた今後の取組
現状での運営では、コスト面で費用対効果は期待できないことから、事務所機能がある旧下越スポーツハウスの利用を停止し、受付事務所についてはプレハブ等の簡易的なものを設置するなどして、コスト削減につなげられるよう県にも働きかけていく。

8 二次評価委員会所見

県に対し、施設のLED化を強く要望し、早期改修を図ること。

		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥			
	休廃止	⑦				
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160218		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者			
事務事業名	総合体育館管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計		
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目 項 目		
主要施策	6	生涯スポーツ			中	02	施設の適切な維持管理と利用促進		10	教育費
					小	18	総合体育館管理事業		07	保健体育費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令					
	法令による義務付け		任意							
関連例規	胎内市社会体育施設条例			関連計画	胎内市スポーツ推進計画／胎内市公共施設等総合管理計画					

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	指定管理者制度により、総合体育館の効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。（指定管理期間：2024年度～2028年度）
主な実施内容	・指定管理施設（利用料金併用型） ・総合体育館管理事業にて計上 ・保険料 ・賃借料等
実施方法	指定管理

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	○	○		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	91,738	83,678	95,162	96,533	
単位コスト	算出方法 一般財源（人件費を除く） ／利用人数（総合体育館全体利用人数）				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	995円	792円	901円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	
	目標	345日	345日	345日	345日	
	実績	357日	357日	358日		
成果指標	名称	トレーニンググループ年間利用者数	トレーニンググループ年間利用者数	トレーニンググループ年間利用者数	トレーニンググループ年間利用者数	
	目標	21,000人	21,000人	21,000人	21,000人	
	実績	15,392人	17,811人	18,838人		
	目標比	73.3%	84.8%	89.7%		

6 事業の課題

竣工より10年が経過し、今後様々な箇所での補修等の修繕が予想される。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	①	②	③		

課題解決に向けた今後の取組
昨今の物価高を加味し、長寿命化計画に基づいた計画的修繕を行う必要がある。

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160220		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者		
事務事業名	胎内レクホール管理事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	10	教育費
主要施策	6	生涯スポーツ	中		02	施設の適切な維持管理と利用促進	07	保健体育費	
			小		20	胎内レクホール管理事業	02	体育施設費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
	法令による義務付け		任意						
関連例規	胎内市社会体育施設条例			関連計画	胎内市公共施設等総合管理計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	胎内レクホールの効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。
主な実施内容	・施設の管理運営
実施方法	市が直接実施+委託

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載					
（この欄は空欄です）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	1,238	1,075	1,794	1,446	
単位コスト	算出方法				
	一般財源(人件費を除く) / 利用人数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	350円	690円	885円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数	施設利用可能日数
	目標	357日	357日	358日	357日	357日
	実績	357日	357日	358日		
成果指標	名称	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
	目標	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
	実績	3,081名	2,227人	2,026人		
	目標比	205.4%	148.4%	135.1%		

6 事業の課題

事業の課題					
（この欄は空欄です）					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					
（この欄は空欄です）					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					
（この欄は空欄です）					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
削減	×	×	×	×	×
維持	×	×	×	×	×
拡大	×	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160310		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者				
事務事業名	競うスポーツ事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計			
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	大	16	生涯スポーツ	予算科目 款 項 目	10	教育費	
主要施策	6	生涯スポーツ			中	03	スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化		07	保健体育費	
					小	10	競うスポーツ事業		01	保健体育総務費	
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令	スポーツ基本法					
	法令による義務付け		努力義務+任意		関連計画	胎内市スポーツ推進計画					
関連例規					関連計画						

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	スポーツ参画人口の裾野を広げるとともに、ジュニア選手からの一貫した育成体制の強化等により、全国で活躍するスポーツ選手の輩出を目指す。
主な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会等出場選手激励費の交付 ・スポーツ振興補助金の交付
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	◎	◎	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	4,563	4,787	4,335	4,601	
単位コスト	算出方法 スポーツ振興補助金/スポーツ協会会員数				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	26352円	4,869円	31,875円		

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付	スポーツ振興補助金の交付	
	目標	1件	1件	1件	1件	
	実績	1件	1件	1件		
成果指標	名称	全国大会出場者数（実人数）	全国大会出場者数（実人数）	全国大会出場者数（実人数）	全国大会出場者数（実人数）	
	目標	110人	110人	110人	110人	
	実績	135人	157人	136人		
	目標比	122.7%	142.7%	123.6%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	③	③	③		

課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

二次評価委員会所見					

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
コスト投入の方向性	削減	×	×	×	×
	縮小	×	×	×	×
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	160311		担当課	生涯学習課	担当係	スポーツ振興係	担当者	
事務事業名	する・みるスポーツ事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計
基本政策	1	子育て・教育・学び		事業コード	16	生涯スポーツ		予算科目 款項 目
主要施策	6	生涯スポーツ			03	スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化		
					11	する・みるスポーツ事業		
事務区分	法定受託事務		自治事務	根拠法令	スポーツ基本法			
	法令による義務付け		努力義務+任意		胎内市スポーツ推進計画			
関連例規				関連計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	日常生活の中で自分に適した運動やスポーツに親しむ機会の拡充を図り、またスポーツへの関心を高め、スポーツの多様な楽しみ方に触れる機会の拡大を図る。
主な実施内容	・スポーツイベント及び大会開催等 ・スポーツ振興補助金の交付
実施方法	市が直接実施+補助・負担

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	◎	◎		
◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない					

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

[Blank area for evaluation reasons]					
-------------------------------------	--	--	--	--	--

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	2,225	2,136	2,586	2,730	
単位コスト	算出方法 スポーツ振興補助金/スポーツツーリズムイベント参加者				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実績	3,555円	580円	433円		

3 指標値の状況

産出指標	名称	スポーツ・ツーリズムイベント開催回数	スポーツ・ツーリズムイベント開催回数	スポーツ・ツーリズムイベント開催回数	スポーツ・ツーリズムイベント開催回数	スポーツ・ツーリズムイベント開催回数
	目標	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上
	実績	3回	3回	3回		
成果指標	名称	スポーツツーリズムイベント参加人数	スポーツツーリズムイベント参加人数	スポーツツーリズムイベント参加人数	スポーツツーリズムイベント参加人数	スポーツツーリズムイベント参加人数
	目標	750人	750人	750人	750人	750人
	実績	679人	1,379人	1,845人		
	目標比	90.5%	183.8%	246%		

6 事業の課題

全ての市民へスポーツをする、スポーツに触れる機会を提供するため、今後は障がい者の方たちがスポーツを体験できる事業の企画が課題に挙げられる。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	①	②	③		
課題解決に向けた今後の取組 ポッチャ、吹き矢などの障害者スポーツの体験イベントを開催する。					

8 二次評価委員会所見

[Blank area for secondary evaluation committee findings]					
--	--	--	--	--	--

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	④	②	①	
	維持	⑤	③		
	縮小	⑥			
	休廃止	⑦			
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					